

外務省



樞密院議長正三位勳等男爵 平沼騏一郎
任内閣總理大臣

内閣總理大臣公爵 近衛 文麿
依願免本官

右 勅
ヒヨラ奉シ謹テ奏ス

昭和十四年一月五日

海軍大臣

米内光政

臣文磨

曩ニ之ニキヲ以テ圖ラズモ大命ヲ拜シ内閣首班、重責ニ
膺ルヤ日ナラズシテ又那事變勃發シ内外、時局頓ニ重大ヲ加リ臣
菲才其任ニ堪ハサルヲ知ル然レドモ事態、推移ニ容易ニ内
閣、更迭ヲ許ササルモ、アリシガ敢テ駕鈍ニ鞭ヲ以テ
今日ニ及ビ

然ルニ今テ事變ニ新段階ニ入リ東亞永遠、平和ヲ確保ス

然ルニ今ノ事變、新段階ニ入リ東亞永遠、平和ヲ確保ス
ベキ新秩序、建設ニ向ツテ主力ヲ注グベキ時機ニ到達セリ謹
按スルニ此ノ新ナル事態ニ處スルガ爲ニ新ナル内閣、下ニ
新ナル庶政ノ構想工夫ヲ運ラシ以テ民心、一新ヲ圖ルコト、
必要ナルヲ確信ス然レモ事變ニ處スベキ帝國不動ノ方針ニ異
長クモ聖斷ヲ仰ギテ確定セシタリ此ノ場合尚其ノ職ニ留マル
誠ニ恐懼ニ堪ヘズ乃チ茲ニ閣下ニ伏シテ骸骨ヲ乞ヒ奉ル仰
願ハクハ聖明垂鑑目ガ重責ヲ解カセ給ハルコトヲ誠惶
誠恐謹ニ奏ス

昭和十四年一月四日

内閣總理大臣公爵 近衛文磨

厚生大臣正三位勳三等侯爵 木 戸 幸 一
任内務大臣

大藏次官從四位勳三等 石 渡 莊 太 郎
任大藏大臣

從三位勳三等櫻 内 幸 雄

任農林大臣